

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 12 日 (2007.4.12)

【公開番号】特開 2006-109773 (P2006-109773A)

【公開日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【年通号数】公開・登録公報 2006-017

【出願番号】特願 2004-301839 (P2004-301839)

【国際特許分類】

**A 0 1 C 11/02 (2006.01)**

【F I】

A 0 1 C 11/02 3 5 0 H

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 26 日 (2007.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

走行機体 (1) の後方に植付作業機 (2) を連結し、走行機体 (1) の側部に、走行機体 (1) 上に畦際から予備苗 (14) を補給する予備苗載せ台 (13) を設け、予備苗載せ台 (13) が、走行機体 (1) 側に支持される固定苗載せ台 (19) と、該固定苗載せ台 (19) に連結される可動苗載せ台 (21) , (22) とからなり、各苗載せ台 (19) , (21) , (22) を、左右の側板 (28) と、該側板 (28) を左右方向に繋ぐ連結部材 (29) とから構成した移植機において、左右の側板 (28) が同一形状の同一部品からなる移植機。

【請求項 2】

左右の側板 (28) 間に回転によって予備苗 (14) を移動させるローラ (31a) を軸装して設け、ローラ (31a) と軸 (31b) とを一体形成し、ローラ (31a) が一体成形された軸 (31b) を左右の側板 (28) に回転自在に軸支した請求項 1 の移植機。

【請求項 3】

左右の側板 (28) 間に回転によって予備苗 (14) を移動させるローラ (31a) を軸装して設け、ローラ (31a) の軸 (31b) 及び連結部材 (29) の取付部 (32) , (33) を、側板 (28) の上下中央に長手方向に沿って設けた請求項 1 又は 2 の移植機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】移植機

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 0 4 】

上記課題を解決するための本発明の移植機は、走行機体 1 の後方に植付作業機 2 を連結し、走行機体 1 の側部に、走行機体 1 上に畦際から予備苗 1 4 を補給する予備苗載せ台 1 3 を設け、予備苗載せ台 1 3 が、走行機体 1 側に支持される固定苗載せ台 1 9 と、該固定苗載せ台 1 9 に連結される可動苗載せ台 2 1 , 2 2 とからなり、各苗載せ台 1 9 , 2 1 , 2 2 を、左右の側板 2 8 と、該側板 2 8 を左右方向に繋ぐ連結部材 2 9 とから構成した移植機において、左右の側板 2 8 が同一形状の同一部品からなることを第 1 の特徴としている。

## 【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 0

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 1 0 】

図 1 , 図 2 は本発明の移植機である乗用田植機の側面図及び平面図である。該乗用田植機は従来同様、走行機体 1 の後方に植付作業機 2 が上下昇降自在に連結されている。植付作業機 2 に設けられた苗載せ台 3 にマット苗を載置し、走行機体 1 を走行させながら植付作業機 2 を作動させることによって圃場に苗を植え付ける。